

社会的インパクト評価の推進に向けたロードマップ 作成プロジェクトについて

## 普及に向けた課題と対応策(内閣府WG報告書)

### 課題

- □ 意義や必要性に対する理解の不 足
- □手法に対する理解の不足
- □ 標準的な手法や指標、手段 (ツール)の不足
- □ 土台となる用語の定義や海外文献の日本語訳などの、基礎的な情報の未整備、資料の不足
- □ 評価人材の不足
- □ 評価コストの負担や支援の在り方

## 対応策(着手すべき主な取組)

- □ インパクト評価普及を目的としたシンポジウムの開催と評価推進に関するフォーラムの立上げ
- 関係者による「評価宣言」と「ロードマップ」の作成
- □ 評価に関する用語の邦訳と定義の明確化
- □ 日本語による「ロジックモデル」や「変化の理論」等の基本ツールの手引書の整備
- □ 海外の先行文献のリスト化と主要文献の邦 訳化
- □ 評価の担い手の育成を目的とした講習会と モデル事業の実施
- □ 評価事例(ベスト・プラクティス)の蓄積と ピア・レビューの実施による知識の共有化

### ロードマップ作業部会の様子





#### 【ロードマップ作業部会メンバー(順不同)】

株式会社公文教育研究会、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、新日本有限責任監査法人、日本アイ・ビー・エム株式会社、株式会社ファンドレックス、マカイラ株式会社、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、内閣府、ARUN合同会社、公益財団法人大阪コミュニティ財団、一般社団法人全国コミュニティ財団協会、公益財団法人トヨタ財団、公益財団法人日本財団、公益財団法人パブリックリソース財団、特定非営利活動法人CANPANセンター、特定非営利活動法人エイズ孤児支援NGO・PLAS、認定特定非営利活動法人育て上げネット、特定非営利活動法人マドレボニータ、株式会社Publico、特定非営利活動法人大阪NPOセンター、ケイスリー株式会社、新公益連盟、特定非営利活動法人日本NPOセンター、公益社団法人日本サードセクター経営者協会、G8社会的インパクト投資タスクフォース国内諮問委員会、認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会、特定非営利活動法人SROIネットワークジャパン、特定非営利活動法人日本評価学会、一般財団法人非営利組織評価センター、小林立明、佐分利応貴、但木芙美

# ロードマップ作成スケジュールとアウトプット

### スケジュール

アウトプット

8月5日:第1回作業部会

9月12日:意見交換会(第2回全体会合)

同日に第2回作業部会開催

9月30日:ソーシャル・イノベーション・

フォーラムで発表

10月19日:第3回作業部会

※テーマ毎小グループに分かれて作業

11月15日~12月14日: パブリックコメント募集

2017年

1月11日:第4回作業部会

1月24日:発表(本日)

- ①テーマ、②ビジョンの案を作成
- ①テーマ、②ビジョンの確定
- ③アクションプランの検討
- ①テーマ、②ビジョンに関して発表
- ③アクションプラン案確定
- イニシアチブWebトでパブコメ募集
- パブコメの内容を反映させて完成
- 第3回イニシアチブ全体会合で発表

テーマ毎に幹事団体を中心にプロジェクトを組成し、ロードマップの実行フェーズへ

# ロードマップ実現に向けた今後のアクション

- ①1月24日~2月中旬:イニシアチブメンバーから来年度予定している評価推進の アクションやロードマップ実現に向けて協力できること、 提案等を募集(フォームを後日送付します)
- ②2月中旬~3月初旬:①をベースに個別プロジェクトの御相談 (事務局が必要に応じ個別に御相談に伺います)
- ③3月中旬(予定):第4回イニシアチブ全体会合にて、2017年度のイニシアチブ 事業計画案を検討・承認
- ④3月末(予定):2017年度 イニシアチブ事業計画完成
- ⑤4月~(予定):事業計画に基づき、各プロジェクト開始
- ⑥6月(予定) : Social Impact Day 2017 でイニシアチブ事業計画とプロジェクト発表